



“Yume Iziya”とは？

夢は努力を通して実現できる。
（「夢」とジンバブエの公用語の「努力」）



Mission

ジンバブエの農村地域の学校の教育の質を向上させることで貧困の連鎖を止める



フローレンスさん

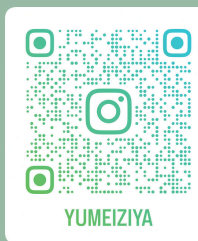
年齢:13歳

趣味:詩を書くこと

私の夢は弁護士になって争いを減らす事です。でも勉強にはお金がかかります。父は農家で月200ドル（日本円で3万円）しか稼げず、学費が払えるか心配です。村の友達も同じ境遇で、みんな勉強を続けたいと願っています。みなさんのご支援で夢を叶えたいです。



Instagramでは最新ニュースを届けています。
活動に興味のある方は、
ぜひDMでご連絡ください！



ジンバブエ農村部の子どもたちが高校に進学できる未来を創る。1000円からのご支援で夢の架け橋を築きませんか？

当団体のより詳しい情報はこちらから↓

特定非営利活動法人 Yume Iziya

設立:2024年9月14日



<https://yumeiziya.org/>



contact@yumeiziya.org



ともに夢を実現
できる社会を創る

NPO法人
Yume Iziya
ユメ・イジーヤ

ジンバブエってどんな国？



首都：ハラレ

言語：英語、ショナ語、ンデレベ語

観光名所：ビクトリアの滝

日本からは飛行機で25時間！

はじめたきっかけ



小学生の頃のジンバブエでの経験がすべての始まりでした。街角で物乞いをする同年代の子供たちの姿から、「誰もが夢を実現できる社会を作りたい」という強い思いが芽生えました。22歳の時、近所の古民家でジンバブエ出身の医師、アイザックさん（写真右）と出会いました。母国の子供たちに教育機会を提供したいという彼の思いと私の夢が一つになり、団体を立ち上げて学校支援をスタートさせました。多くの方々の共感と支援を得て、Yume Iziyaは着実に夢から現実へと形を変えつつあります。

代表、土肥駿介（写真中央）

ジンバブエでの活動

2025年2月にカンダバ小学校（首都のハラレから車で90分）に、水をくみ上げるための電動ポンプの設置と教室の修繕作業を実施しました！クラウドファンディングで50万円を支援して頂いて達成できました。



電動ポンプの動力源のソーラーパネル



修繕作業の様子

今後の計画



1. 特別支援学級のインフラ改善（写真上）
2. 支援を持続的にする、養鶏プロジェクト
3. 教科書・問題集の提供

町田市鶴川での活動

これまでの活動



ジンバブエ団らん開催

2024年12月に実施し、ジンバブエの郷土料理のサザを作りました！



日本で開催するイベントの参加費やご寄付をジンバブエでの活動資金としています。

今後の活動予定

1. 鶴川の古民家・里山巡り
2. 町田市で開催されるイベントへの参加
（みんなの古民家マルシェ、夢広場）

**活動にご興味のある方は、
ぜひ裏面の連絡先からご連絡ください！**